



開物成務

新入学児童保護者説明会を行いました

2月17日（水）、新入学児童保護者説明会を体育館にて行いました。新入学児童の保護者の方へ、小学校での学習・生活や小学校入学に向けての話、学用品の販売等が行われました。懐かしいなと思われる方もいらっしゃるのではないかと思います。

校長からは「開成小学校のよさ」「大切にしていきたいこと」について話をさせていただきました。開成小学校は、「開物成務」を建学の精神として大切にしていること、開成小学校の子どもたちは、思いやりの心もち、目標を目指してみんなでがんばれる子どもたちであることをお伝えしました。また、「家庭が子どものがんばりを生む安心基地であること」「ほめて育てることで、自分に自信をもち、やる気をもって学校生活を送れること」についてもお話しさせていただきました。参加された皆さんも真剣に話を聞いていただき、ここでも開成地区のよさを感じました。

感染症にご注意を！～インフル・胃腸炎～

◎先日、まちこみメールもお知らせしましたが、郡山市内では胃腸炎流行のきざしがあります。数例ではありますが、インフルエンザも発生しているようです。本校においては、インフルエンザ罹患の発生はありませんが、胃腸炎で体調をくずすお子さんが出ています。

◎新型コロナウイルス感染症だけでなく、感染性胃腸炎・インフルエンザにも注意が必要な時期です。これからも「手洗い・うがい」を励行するとともに、毎朝の「検温・健康観察」をお願いします。また、腹痛がある場合についても無理をして登校させず、早めに受診されるようお願いいたします。

◎ご家族で胃腸炎の症状がある方がいる場合は、タオルなどの用品を共有しないこと、ドアノブなどよく触る場所を消毒することなどの対応が防止対策となります。

◎郡山市では、感染防止対策として、せっけんでの手洗い、嘔吐物やふん便の処理後は次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤）で拭き取ることなどを呼び掛けています。

タブレットなどICT機器を活用しての授業

タブレットなどICT機器を活用した授業をすすめています。タブレットを使用して、様々な学習を行っています。その一部分を紹介します

◎ 課題を解決するための調べ学習

- ◎ タブレットドリルでの復習
- ◎ 自分の考えを入力し、意見を交換（アプリ：ロイロノートを使用）
- ◎ プログラミング学習でのロボット操作
- ◎ キーボードとして使用・太鼓の達人アプリを活用してのリズム打ち
- ◎ 資料をタブレットで撮影し大型ディスプレイで提示
- ◎ ニュースづくりのための取材活動（インタビュー録画等）・編集・発表 などなど 紹介したのは、ほんの1例です。

子どもたち一人一人の力を向上させるため、タブレットなどのICT機器を、効果的に活用していきたいと思っております。なお、タブレット（Zoom）と各教室に配置された大型ディスプレイを使った全校TV放送も行っていく予定です。その手始めとして、2月16日（火）のお昼の時間を使って、今年1年の子どもたちの活躍の様子を映し出したスライドショー「かがやき」を放送しました。子どもたちは1年の思い出を楽しく振り返り、自分たちの成長を実感していました。

（子どもたちが生きるこれからの社会は、今以上に、タブレット端末等を使いこなすことが求められる時代となることが予想されます。授業においても「教科書」「ノート」「筆記用具」そして「タブレット」の時代となります。）



スライドショータイトル画面



全員の考えを掲示→発表・交流



将来の夢（調べて新聞に）



各教室に大型TVを1台配置

☆タブレットやICT機器を使用した学習で心強いのが、学習をサポートしていただける「ICT支援員さん」の存在です。使用をサポートしていただけるだけでなく、様々な使用法についても提案していただいています。ありがとうございます。

☆最後にタブレットを使用してのアニメ作成を紹介します。子どもがタブレットで作成し、昼休みの時間に発表したものです。キャラクターづくりからシナリオづくり、アニメづくりと子どもが活躍しました。

アニメでは、かわいいキャラクターたちが、学校内を冒険します。ところどころに別のキャラクターが顔を出し、最後にクイズ形式でその登場回数を聞くなど、アイデアたっぷりの物語でした。発表会に参加した子どもたちは、口々に「楽しかった」「いろいろな工夫がありすごかった」と話していました。コロナ対策として、場所を会議室とし、学年ごとの開催とすること、整理券を発行し人数を制限（確認）すること、椅子には、整理券の番号を貼り、密にならないよう間隔をとることなどの配慮もありました。

